主催:福岡県香港事務所

共催:九州日本香港協会

後援:福岡県ベンチャービジネス支援協議会

地方創生に海外の活力を!

# 香港活用セミナー





2017年3月28日 (火) 14:00~17:00



# 福岡商工会議所ビル406会議室

(福岡市博多区博多駅前2丁目9-28)



# 先着50名様

時間	内容	講師
14:00~14:10	開会あいさつ	福岡県企画·地域振興部 国際局国際政策課 参事補佐兼係長 川越 信一郎
14:10~14:40	講演1 「福岡の香港利用方法」	渡邉大輔有限公司 董事総経理 渡邉 大輔
14:40~15:10	講演2 「簡単に香港市場に進出する方法」 ~マーケティングとブランディングに金を使え! 海外市場視察体験だけで満足しない為には~	NWI Consulting Company, Managing Director SAKE CENTRAL - One Cup Concepts Ltd , Director CYS (Hong Kong) Ltd., Director 香港緣日 実行委員永井憲
15:10 <b>~</b> 15:20	休憩	
15:20~15:50	講演3 「悪い専門家の見分け方、専門家の上手な使い方」	Li&Partners 弁護士(日本·香港·NY州) 絹川 恭久
15:50~16:10	事業紹介 「外国人観光客誘致にワーキングホリデーを活用する」	福岡県香港事務所長 藤木 重尚
16:10~16:30	質疑応答	
16:30~17:00	閉会·名刺交換	

申込用紙

## FAXまたはメールにてお申し込みください。

申込先:九州日本香港協会 (崔(チェ)、前田)

FAX: 092-451-8612 TEL: 092-451-8612

Email:che@aie-kyushu.com

団体名			
申込代表者氏名		参加人数	人
電話番号	FAX番号		
Email			

整理券等は送付しませんので、当日会場にお越しください。定員超過の場合のみ御連絡差し上げます。

# セミナー内容紹介

#### 講演1 「福岡の香港利用方法」

渡邊 大輔 (渡邊大輔有限公司総経理) 略歴: 福岡県に水産職として入庁し、福岡県香港事務所所長を経験。2015年福岡県退職、同年4月より現職。同年12月、香港ビジネス協会世界連盟主催「サクセスストーリーアワード」受賞。

福岡の自治体や中小企業からすれば、北海道とほぼ同じ距離にある香港は、SNSが発達した今、日本国内での販路拡大、観光客誘致をすることと何ら変わりがありません。だからこそ、気軽にチャレンジしてみてはどうでしょうか。香港展開の肝を伝授します。

## 講演2 「簡単に香港市場に進出する方法」

~マーケティングとブランディングに金を使え!海外市場視察体験だけで満足しない為には~

# 永井 憲

(NWI Consulting Company Managing Director)

略歴:1993年米国インディアナ州立大学を経て、2003年香港で発生したSARSをきっかけに逆転発想で香港移住を決断。香港を拠点に、日本と各国をつなぐビジネスコーディネーションを行い現在に至る。この間、米国、カナダ、台湾、香港系企業に勤務し、コンピューターテクノロジー、金融、食品貿易、飲食業界他、幅広くネットワーク構築し、知識を増やす。

香港市場の2つのセグメントをターゲットにした、今年2017年に開業する常設ビジネスプランへの出店・出展方法とその概要をご説明します。また海外ビジネスマッチングで成果を出すコツや、成功する企業と失敗する企業のアクションの起こし方にも触れながら、他国と比べ輸出制限の少ない香港を活用し、長期的なビジネスプランを描くための入口をお見逃しなく。

# 講演3 「悪い専門家の見分け方、専門家の上手な使い方」

絹川 恭久 (Li&Partners 弁護士(日本・ 香港・NY州)) 略歴:愛知県生まれ。2004年から4年間沖縄で弁護士をした後、米国留学し2010年に帰国。2012年から香港に赴任し、その後香港のソリシター(非訟弁護士)となって現在まで活動。主に日系企業の香港での訴訟、買収・合弁支援、海外進出企業法務、及び日本人の海外資産管理、国際相続、渉外家事案件等国際的な業務を取り扱う。

香港では近年飲食・小売業など中小企業の進出が増えているが、そういった進出を「支援する」と称して実際は食い物にする悪い「専門家」もいます。詐欺ではないまでも、進出企業に損させるこういった悪い「専門家」を見分けるためにはどうすべきか、良い専門家はどうやって探したらいいか、良い専門家を効率的(リーズナブル)に利用するにはどうしたらいいか、について同じ「弁護士」(専門家)の目線から解説します。

# 事業紹介 「外国人観光客誘致にワーキングホリデーを活用する」

藤木 重尚 (福岡県香港事務所長)

訪日外国人観光客が2,000万人を超え、地方創生のキーワードになっているインバウンド産業。外国人観光客を呼ぶために、思い切って外国人に頼ってみませんか?香港からのワーキングホリデーの制度を活用したインバウンド成功の秘訣についてお話しします。